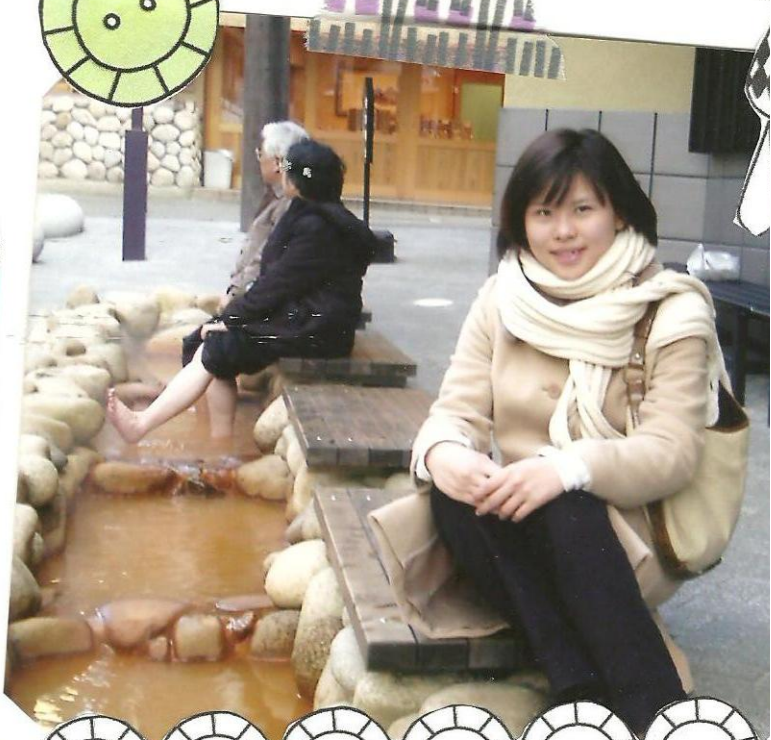


冬のスクラップ



町の中すぐ足湯のごきる場所もあるから冷えこんだ足をすぐまたたかしてくれる田

有馬温泉になる。あそこへ行って

いる地域に一番近いのは

有名温泉があるが、私が住んで

有馬温泉に

絶対欠せないのは

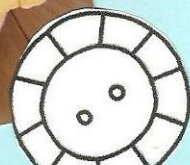
もちろん「温泉」だよ

冬っていえば

冬の日本

は勿論温泉

だよな!



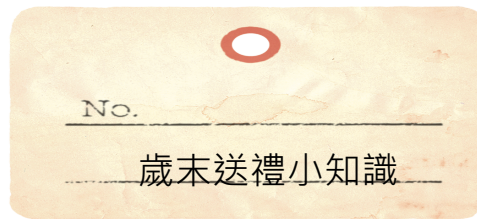


師走

12月是一年當中的最後一月，到此時，平日過得很悠閒的人們(包括老師、師父級的人物)也不免到處為歲末各種活動奔走，所以稱師走。

歲暮約是12月上旬到20日左右這段期間，原本是祭祀祖先或是神明的時期，演變至今，成為向一年當中曾經受過照顧的長輩或是上司表示謝意贈送禮品的習俗，也可以說是日本特有的文化。





在日本，贈送歲末賀禮的時期，會依所在地區而有所不同。

像關東地區是在12月上旬到12月31日；關西地區則是從12月13日到12月31日為止。

且贈送的內容也會因時期而有所差異。如果是送生鮮食品的話，要晚一點送才算貼心。

但是也有一說認為，避開在年末正忙碌的時期，大約在12月20日送到對方手上會較為理想。此外，近幾年也有不少人，選在11月中旬到12月上旬的期間贈送。

不管怎麼說，歲末賀禮是年末時節的問候。要是萬一真的錯過時機，就請當做新年賀禮或冬季問候來送給對方吧。



贈送方式

最好是前往對方府上，親自贈送到對方手上囉。不過，最近因為人們生活忙碌，漸漸地，有很多人請百貨公司代送。最貼心的還要在配送的同時，附上問候信或卡片。若能算好送達的時間，並寫上平日的感謝，或是問候近況的書信或明信片，會留給人家更好的印象。

若是贈送給親戚、朋友或熟人的話，用打電話的方式問候也是可行的。至於包裝，歲末賀禮使用的是綁有一條紅白色蝴蝶結的熨斗紙（日本用在喜慶典儀的包裝色紙）。

送禮的禁忌

雖然自古以來，就避免贈送現金之類的東西，但最近也有很多人贈送各種商品禮券或啤酒之類的兌換券(畢竟還是比較實用吧!)。對上位長輩的人，要避免選擇贈送含有「踩踏」意涵的鞋子、襪子、拖鞋，或是得直接穿在身上的內衣類的禮品。此外，剪刀或刀刃，這些東西會讓人聯想到切斷緣份，因此也有所忌諱。

送誰好呢？

歲末賀禮終究是為了表達「感謝」的意思，所以並沒有限定說一定要送給誰。只是一般來說，多是送給住在遠方的父母、親戚、上司或恩師。如果是新婚夫婦的話，送介紹人或媒人的也不少。最近像是鄰居、家族間與夫妻間，贈送冬季禮物例的也漸漸的增加中。



冬至 (12月22日左右)

古老的中國·人們認為冬至是太陽開始運行之日·在這天會舉行冬至節慶祝祭典·這樣的傳統也傳進了東瀛·接近冬至之前·太陽的光芒漸弱·過了冬至之後·陽光才漸漸轉強·一年當中·這天是白天最短·夜晚最長的日子·古代人將冬至當作一年的轉折點·這年發生大大小小不好的事情·將在這一天終結·迎向新的開始·

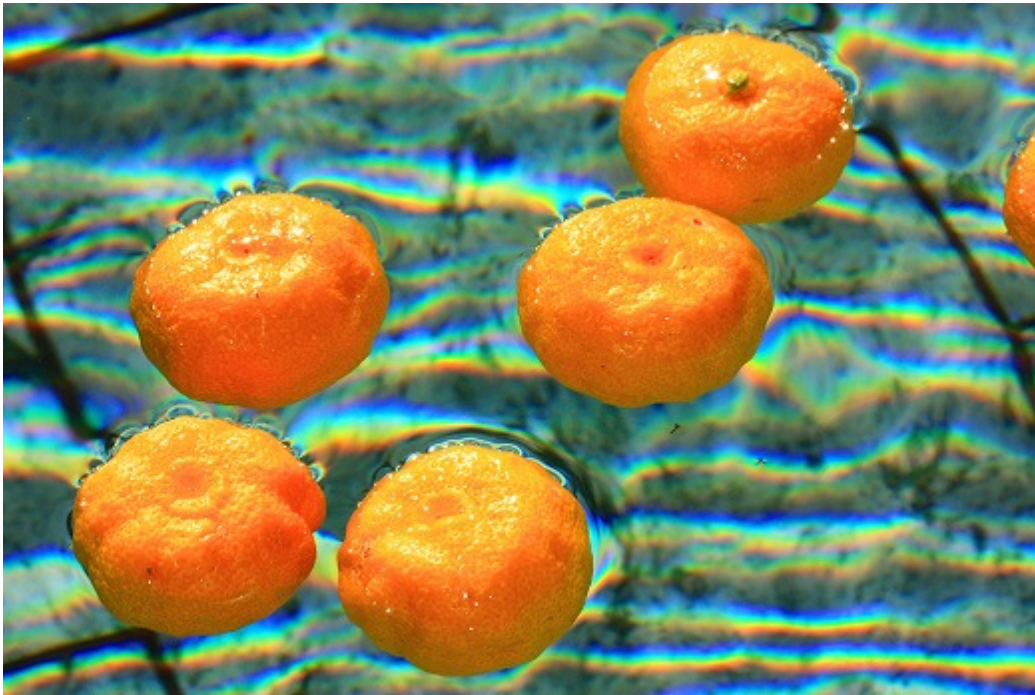


在日本冬至都吃些甚麼呢?

日本人認為吃南瓜不用怕感冒·所以冬至這一天吃南瓜!此外·日人認為吃了跟「ん」字有關的食物·可以帶來幸運·像是蓮藕(れんこん)、胡蘿蔔(にんじん)、銀杏(ぎんなん)、金桔(きんかん)、寒天(かんてん)、烏龍麵(うどん)、蒟蒻(こんにやく)等·

泡柚子澡

還有!這一天泡柚子熱水澡·也可以預防感冒呢!日人認為過了冬至之後·天氣會越來越冷·為了度過嚴寒的冬季·趁著冬至這一天好好暖暖身子以備過冬~



年越し準備 (日語加油站)

林さん「ねえねえ、もうすぐ12月で今年も終わるけど日本では何か特別なことをするの？」

林：「已經快要12月了，今年就快要結束了，這時在日本會做什麼特別的事嗎？」

横島さん「そうだねえ・・・12月といえばクリスマスと年越しの準備かなあ」

横島：「這個嘛...說到12月的話，就屬聖誕節和準備過年吧。」

林さん「クリスマスは日本ではどういうふうにお祝いいするの？」

林：「在日本，聖誕節是怎麼慶祝的呢？」



横島さん「日本は欧米とは違ってお祝いというよりはイベントに近いかな。恋人達がどこかのレストランに行ったりプレゼントを交換したり。子供達はサンタクロースからプレゼントを貰えるから楽しみにしてるよね」

横島：「日本跟歐美地區不同，與其說是慶祝，比較類似辦節目的感覺。戀人之間會去餐廳吃飯，或是交換禮物。小孩子們則是很期待能從聖誕老人那裡得到禮物。」

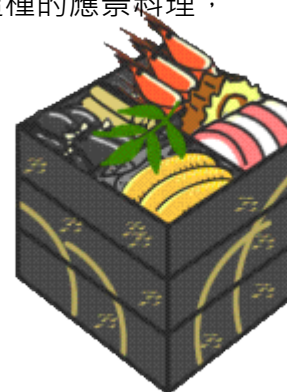
林さん「そうなんだ。年越しの準備っていうのは何するの？」

林：「原來如此。那過年的準備又是做什麼呢？」

横島さん「日本は1月1日が元旦でお正月だからそのための準備だね。具体的にはおせち料理って呼ばれる正月用のお料理を作ったり、新しく迎える年のために家中を大掃除したりするね。あとは年賀状を送る準備だね。」

横島：「日本的1月1日是元旦正月，因而要為此進行準備。具體來說，像是做年菜這種的應景料理，為迎接新的一年而居家大掃除。剩下的，就是準備送賀年卡。」

林さん「台湾は旧正月だけど大掃除するのは一緒ね。おせち料理っていうのは？」



林：「台灣過的是農曆新年，不過也是一樣要大掃除。那年菜又是什麼呢？」

橫島さん「住んでいる場所やその家族によって作るものは変わってくるけど黒豆を煮たのとか、栗を甘く煮た栗きんとん、伊達巻と呼ばれる玉子焼きや、かまぼこなんかを入れるね。年末に作って重箱って呼ばれる大きなお弁当箱みたいな入れ物に入れるんだよ。鯛とか牛肉も入れたり。」

橫島：「依照居住地區和家庭而有所不同，不過通常會有水煮黑豆、把栗子煮甜做成栗子團還

有伊達卷，或是魚板之類的。在年尾的時候做好，放進一種叫重箱的大盒子裡。也會放鯛魚或牛肉之類的進去。」

林さん「へー。たくさんの料理を作らなきゃいけないから大変だね。」

林：「喔！要做好多好多的料理，好辛苦呢！」

橫島さん「そうなんだよ。だから最近ではデパートで買う人も多いみたい。有名ホテルシェフが作ったおせち料理とか、有名料亭が作ったおせち料理とかね。フランス料理や中華料理が入ったおせちもあるよ。」

橫島：「說的沒錯。所以最近有不少人直接在百貨公司購買現成的。像是知名的飯店主廚，或是知名料理店所製作的年菜料理。也有放有法國料理或中華料理的年菜喔。」

林さん「色々選べて毎年楽しそうだね。」

林：「有這麼多種選擇，每一年都讓人期待呢！」

橫島さん「そうだね。あと、年越しと言えば大晦日だね。12月31日のことを言うんだけど家族みんなでNHKの紅白歌合戦を見たりもするね。大晦日の晩御飯はお蕎麦を食べるんだよ。」

橫島：「是啊。還有，講到跨年，就是除夕夜嘛。12月31日要做的，就是和家人一起觀賞紅白歌唱比賽。而除夕夜的晚餐，就要吃蕎麥麵。」

林さん「お蕎麦？どうして？」

林：「蕎麥麵？為什麼？」

横島さん「お蕎麦って麺が細くて長いじゃない？だから細く長く生きられますようにって意味があるみたい。」

横島：「因為蕎麥麵不是又細又長嗎？因此聽說有能活得細長久遠的象徵意義在。」

林さん「うどんとかラーメンじゃだめなの？」

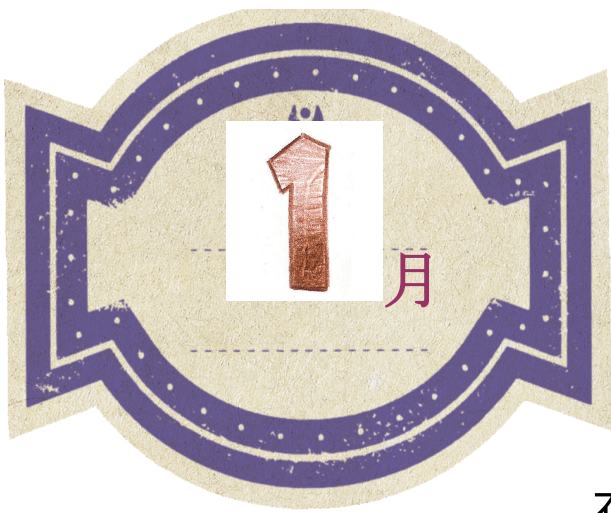
林：「烏龍麵或是拉麵不行嗎？」

横島さん「あはは 確かに同じ麺だけど普通はお蕎麦を食べるなあ。」

横島：「啊哈哈...確實一樣都是麵啦，不過一般都是吃蕎麥麵喔。」

林さん「そっか そっか。教えてくれて有難う！日本の年越しを是非体験してみたいわ！」

林：「原來如此。感謝指教！有機會一定要體驗看看日本的跨年！」



在日本過冬

對我這個南部人來說，冬季能在日本渡過是最浪漫不過的事了。日劇裡面的情節，讓我常常幻想自己哪天能在下雪天裡，躲在炬燵（こたつ），一邊吃著橘子，一邊和貓咪做伴。

猶記得，到日本留學的第一個冬季跟日本朋友一起去京都天滿宮玩，目睹到人生第一場雪景。一片一片像是棉花糖一樣，緩緩地從山上落下，起初因為不感覺冷，第一個念頭浮現：「這樣的溫度(頂多四五度)就下雪了啊？」但停留了三秒後，我才驚覺：「雪~雪耶!!哇!下雪了」跟我一起同行的兩位日本朋友互相莞爾。事後回到大阪，她們跟我說：「你剛剛看到雪的笑容，簡直跟我在中國大陸第一次看到熊貓時一樣誇張耶！」

直到待在日本的第四年、第五年，每當公寓窗外落下一片片的雪絲時，都還是會忍不住打電話給同是留學生的同學通報：「快看窗外！」然後拿起手機狂拍一通，儘管手機的解析度拍不出心裡的激動。就想要留下那一幕幕，在北國的感動。

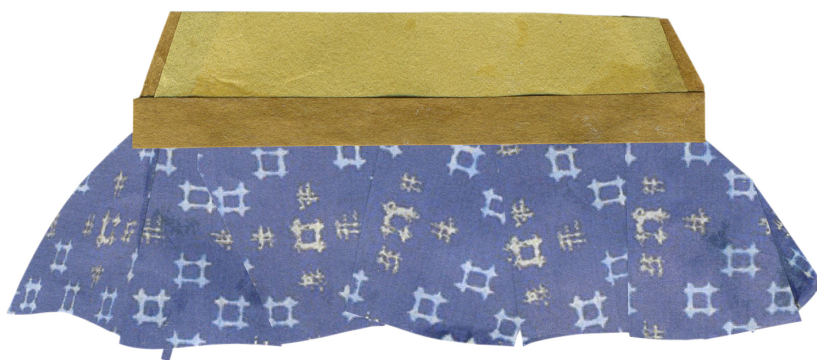
不過，日本的冬天還真是不可小看。當你漸漸習慣一片銀色世界以後，要克服的就是零度以下的低溫，女生又很容易手腳冰冷，所以每次冬天一到，各種出現在商店街的保暖商品紛紛出籠。

湯たんぽ、ヒーター、炬燵等等

在房間時，最愛的還是將腳伸在電暖爐上，寒冬中，泡一杯熱可可，一邊趕論文，一邊聽倅田來未的歌。

當腳心漸漸發熱，全身也都暖了起來。

愛の歌、響き渡れば、
灰色の夜空に、光が射すのよ
ひとつずつ、光をつないで
遠くの君のもとへと届けよう



読み物 日本のお正月



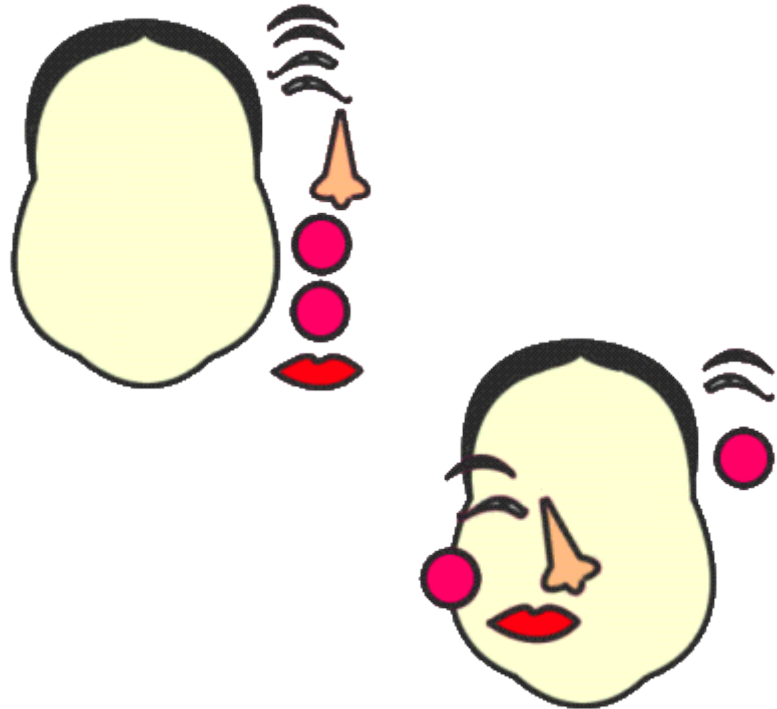
日本でお正月といえば家族で過ごす行事の一つです。大体どの会社も年末は12月28日頃から1月3日まではお休みという人が多いので普段一人暮らしをしている人達もお正月は実家で過ごす人が多いのではないのでしょうか。年末に作ったおせち料理やお雑煮と呼ばれるお餅を使った料理をみんなで食べたりお酒を飲みながら楽しく過ごします。祖父母の家や親戚の家へ「明けましておめでとうございます」と挨拶まわりもします。この時子供達がもらえるのが「お年玉」です。お年玉とはお金のことで大人から子供へお金が渡されます。子供は嬉しいですがあげる側の大人達は大変ですね！

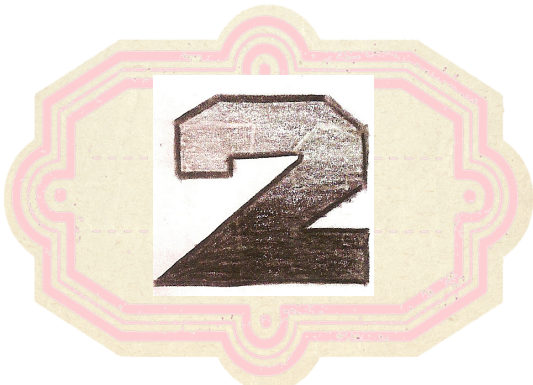
最近では珍しいかもしれませんがお正月といえば大勢の家族や親戚が一度に集まるので様々なゲームをします。たとえば家の中ならば福笑い、双六、かるたなどです。福笑いというのは顔の輪郭だけが描かれた紙の上に目、鼻、耳など、紙でできた顔のパーツを目隠しされたままで置き、顔を作る遊びです。簡単なゲームですが目隠しを外すととんでもない顔になっていたりするので大人も子供も楽しめるゲームです。

双六は台湾でもお馴染みだと思いますが人生ゲームなどのボードゲームです。サイコロを振って出た目の数だけ駒を進めて一番最初にゴールした人が勝ちです。最後に「かるた」ですがこれは台湾人のみなさんにも日本語を勉強するのにいいゲームかもしれません。読み手と取り手に分かれて読み手はカードにかかれた文章を読みます。取り手は読まれたカードの一番最初のひらがなが書かれたカードを探します。多くのカードを探せた人が勝ちです。

お正月に行う事で重要なことは「初詣」です。神社に「今年も健康に過ごせますように、宜しくお願いします。」と挨拶をすることです。神社でおみくじを買って今年の運勢を占ったりもします。おみく

じとは自分の運勢について書いてある紙で人によって内容が違います。良い順番から大吉、中吉、小吉、吉、凶、大凶という順番です。大凶をひいてしまっても大丈夫！神社にはおみくじを結び付けておく場所があるのでそこに結んでおけば心配ないと言われています。大吉であればお守り代わりに財布などに入れて持ち歩く人もいますよ。おみくじは1年中、神社で買えます。100円~300円くらいです。最近では英語や中国語で書かれているものもありますので見かけたらぜひやってみて下さいね。





今年的冬天，比往年的冬季氣溫驟降，據說是創四十年來新低。連生活在台南，外出時若不加件外套，恐怕很容易就傷風著涼。話說二月正逢我們舊曆過年，而今年因為工作異動，從一月底就開始放年假，也多了好多時間待在家裡。之前工作時，存了一些積蓄，不如包紅包給家中每一位成員好了。

第一個是在出門散步前，交給正在看電視的媽媽，媽媽很開朗地回我「喔喔!新春快樂喔!!」接著在吃年夜飯大家忙著擺筷子時，我冷不防地給爸爸，爸爸收到紅包那一瞬間嚇了一大跳:「哇!我第一次收到你紅包喔!」然後是奶奶，拖著緩慢的步伐走進客廳，我塞了一包進奶奶口袋，奶奶默默地沒說甚麼。後來換弟弟了，弟弟向往常一樣一整個種在沙發裡面看著日本電視台，收到紅包也不發一語，我只是微微笑。心想，今後真的要多關心家人，並且珍惜每一年闔家團圓的時光。

在日本，到了2月有好多重頭戲，包括撒豆祈福的節分，還有2月14日情人節。究竟日本人都是用甚麼樣的方式來過節的呢?不管過節的方式有何不同，我想每個人都是希望能獲得他人的關心，這應該是萬國共同的部分吧!這一節我們來認識一下日本節分以及情人節!!

2月は東京では一番寒い月とされていますが2月3日は立春と呼ばれ、暦の上では春が始まる時期です。2月3日は節分です。大豆を「鬼は～外 福は～内」と言いながら豆を撒く行事です。言葉の通りですが家の中にある鬼(悪い事と言う意味です)を外に出して

福(良い事)は家に来て下さいという意味です。豆を撒いたあとは自分の年齢の数プラス1の数の豆を食べると健康で過ごせると云われています。

他にも関西では恵方巻きと呼ばれる大きな海苔巻を食べます。ある方向を向きながら(毎年方向は変わります)無言で願い事を思い浮かべながら海苔巻を食べると一年健康に過ごせるとされています。元々は関西地方の習慣でしたが最近では東京でも見られるようになりました。特にセブンイレブンやファミリーマートなどのコンビニエンスストアやスーパーなどでも気軽に買えるようになりました。

2月で他のイベントと言えば女性にとって重要な日!14日のバレンタインデーです。日本では一般的には女性から男性にチョコレートをプレゼントする日です。旦那さん、彼氏や好きな男性に渡すチョコレートを「本命チョコ」、男友達や会社の上司などに「いつも有難う」と言った意味で渡すのは「義理チョコ」。最近流行っているのは女友達どおしでチョコレートのお菓子を作って交換する「友チョコ」や、いつも頑張っている自分にご褒美として自分に買う「自分チョコ」を買う人もいます。1月の下旬から2月の中旬まではこのバレンタインのために世界中から有名なチョコレート屋さんがデパートに出店するのでチョコレート好きな人にとってはたまらない月ですね。最近では甘党な男性もデパートに自分用にチョコレートをかう人も増えているようです。

欧米などでは男性から女性に上げるのが一般的なので日本のバレンタインは特殊ですね。3月14日はホワイトデーと呼ばれ、このときにバレンタインで女性からチョコレートをもらった男性はお返しとして女性にお菓子やプレゼントを贈らなければなりません。たくさん貰ってしまった男性は大変ですね!



中譯 2月 節份・情人節



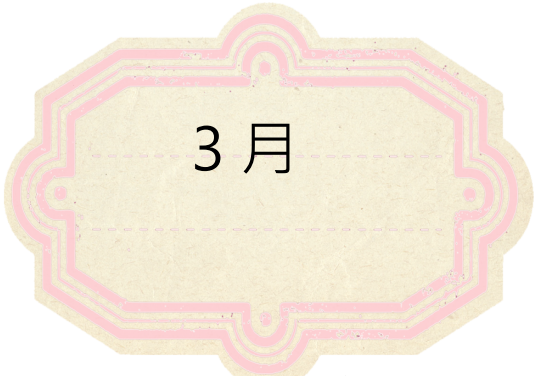
雖然在東京，2月被稱為最冷的月份，但是2月3日被稱作立春，在曆法上代表春天開始的時期。

2月3日是節份。要舉行一邊撒著大豆，一邊說「鬼在外，福在內」的傳統活動。正如字面上的意思，把家中的鬼（指不好的事情）給趕出去，讓福氣（好的事情）到家裡面來。撒完豆子之後，就要吃下自己年齡的數目再加上一顆的豆子，聽說這麼一來，就可以健康地過日子。

其他像是在關西地區，就要吃一種被稱作惠方卷的大海苔卷。面向一個特定的方位（每年方位都不同），安靜地一邊想著願望，一邊吃海苔卷，據說就能健康平安地度過這一年。原本是關西地區的習慣，但是最近在東京，也看得到這習俗。尤其像是在7-11或全家這些便利商店，或是在超市裡，都可以很輕鬆地買得到。

說到2月其他的活動，對女生而言，可是非常重要的日子！14日是情人節。在日本，一般是女生把巧克力，幫做禮物送給男生的日子。送給老公、男朋友或喜歡的男性的巧克力，叫「本命巧克力」；而送給男性友人或公司上司，用來表現「平時照顧的感謝」的，就叫「義理巧克力」。最近也開始流行女性朋友之間，製作巧克力點心來交換的「友情巧克力」；也有人為了獎勵自己，而買給自己的「自我巧克力」。從1月下旬到2月中旬之間，因為情人節的關係，世界知名的巧克力專門店會到百貨公司來販售，對喜歡巧克力的人來說，可是幸福到極點的月份。最近也有越來越多愛吃甜食的男性，到百貨公司來買巧克力給自己。

在歐美地區，一般都是男性送給女性的，所以日本的情人節特別不一樣。到了3月14日，這天被稱為白色情人節，在情人節那天收到女生巧克力的男生，必須要在這一天送女生點心或禮物來當做回禮。所以有收到很多的男生，可就很辛苦了。



3月

3月3日是女兒節，是祈求女孩子成長與幸福的習俗，也被稱作「桃之節慶」。

為什麼叫做「桃之節慶」呢？

因為3月是桃花的季節，所以才會在現在稱作「桃之節慶」。

桃花在以前，被視為具有驅邪的靈木，也象徵著「生命力」、「不老」、「和平」。

在女兒節，要做什麼事呢？

大多有女孩的家庭，會擺飾雛人偶，並且用桃花或雛米果、菱餅、白酒等，跟雛人偶一起裝飾。

在古代，人們會欣賞著桃花，喝著上面飄有桃花的酒來享樂，把桃葉放入澡盆中來洗澡，祈求去病消災。

女兒節的由來，起源自中國習俗中，把身上的災厄移到人偶上，放到河裡流走的驅邪習俗。傳到日本之後，與女孩子的玩偶遊戲（雛人偶遊戲）連結，於是從江戶時代開始，當作女兒節來舉行。而且在中期，不只女性而已，也衍生出用來慶祝女嬰誕生的初節句，女兒節也就越來越盛行了。

長久的日子以來，這般習俗與遊戲互相結合，才成為現在的女兒節。

1 什麼是桃（上巳）之節日，女兒節？

嬰兒誕生之後，第一次迎接的節日，就稱作初節句。3月3日的女兒節就是這個日子，正式上的稱呼是叫上巳之節日。那是來自古代中國的傳承中，三月開頭的巳之日的意義，且正好也是桃花盛開的時期，適合當做慶祝的節日，所以現在才會習慣地使用桃之節日，這個美麗的名字。

2 為什麼要裝飾雛人偶？

平安時代的玩偶遊戲，與把自己身上的災厄，移到用紙或稻草所做成的假人，流放到海或河上的流雛儀式有所連結，才成為現在的女兒節。所以說，裝飾雛人偶，是家人們祈求誕生下來的孩子，能夠健康地養育成溫柔的女性。也就是說，這包含著用雛人偶代替小孩，讓災難不會降臨到她們身上，好能夠結婚，得到人生的幸福，這種來自家人溫暖的願望與想法。

3 誰該買雛人偶？

在以前，有段當做嫁妝來送給夫家的歷史，所以大多是新娘的娘家來贈送。可是到了現在，為了寵愛可愛的孩子，兩家合資購買的也是有。而介紹人、親戚或友人所贈送的，一般都是放到箱子裡的兒童人偶、御所人偶或市松人偶。

4 雛人偶要從什麼時候開始擺飾？到什麼時候結束？

從立春（2月4日）到2月中旬，再晚也要在節日之前的一週前擺出來。考慮到季節的區分，才是這個節日本來的意義，該節日結束之後盡早，最晚在三月中旬那段時間之前，在天氣好又乾燥的日子裡收起來。